

Document Browser Ver2.00 ScanComposer プラグイン セットアップマニュアル

Offirio SynergyWare Document Browser

本書は、ScanComposer プラグインを用いて、弊社コピーユニット CS-9000 を Document Browser を連携させるための設定情報を記述しております。また、本書はファイル操作および Web アプリケーションに関する基礎知識のあるユーザーを対象に記述しております。

●ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万一誤り／お気付きの点がありましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理／変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

●商標等について

Microsoft、Windows、Windows Server は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の製品です。その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

© EPSON SALES JAPAN CORPORATION 2007.All rights reserved.

目次

1	用語解説.....	4
2	動作環境.....	4
3	SCANCOMPOSER プラグイン概要.....	4
4	システム構成図.....	5
5	動作イメージ.....	5
6	機能仕様.....	6
6.1	プラグインの導入・削除.....	6
6.2	連携先 DOCUMENTBROWSER の登録.....	7
6.3	CS-9000 パネル画面.....	8
6.3.1	プラグイン選択.....	8
6.3.2	ログイン.....	9
6.3.3	キャビネット選択.....	12
6.3.4	属性入力.....	13
6.3.5	キャビネットへの登録.....	14
6.3.6	通知メールの送信.....	14
6.3.7	エラー処理.....	15

1 用語解説

本書で使用する用語について述べる。

CS-9000	弊社レーザープリンタとネットワークスキャナとを接続し、デジタル複合機として利用するためのコピーユニット。
ScanComposer	正式名 EpsonNet ScanComposer CS-9000 を用いてネットワークスキャンを行うためのサーバーソフトウェア。CS-9000 に同梱されている。
プラグイン	ネットワークスキャンの機能を拡張するための ScanComposer 用追加コンポーネント。 ScanComposer へインストールすることで、CS-9000 のパネル機能を拡張することができる。

2 動作環境

ScanComposer プラグインは下記の環境で動作する。

DocumentBrowser バージョン	Document Browser Ver2.00
ScanComposer バージョン	ScanComposer 3.00J 以降 『認証プロキシ for MFP』での動作はサポートしない
CS-9000 ファームウェアバージョン	Ver 03.10 以降
ネットワーク環境	ScanComposer と DocumentBrowser との間は HTTP で通信可能であること。 プロキシサーバー経由の接続はサポートしない。

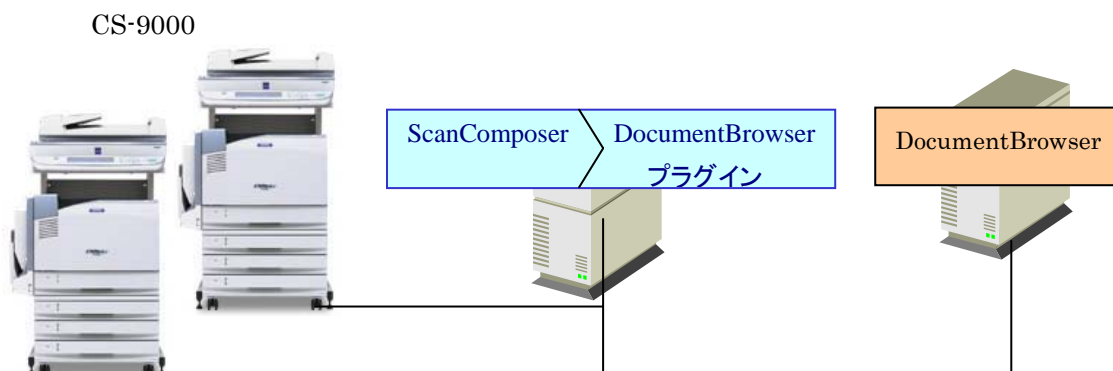
3 ScanComposer プラグイン概要

CS-9000 を用いてスキャンしたデータを、パネルから選択した任意の DocumentBrowser キャビネットに自動登録することを目的とする。

(動作の流れ)

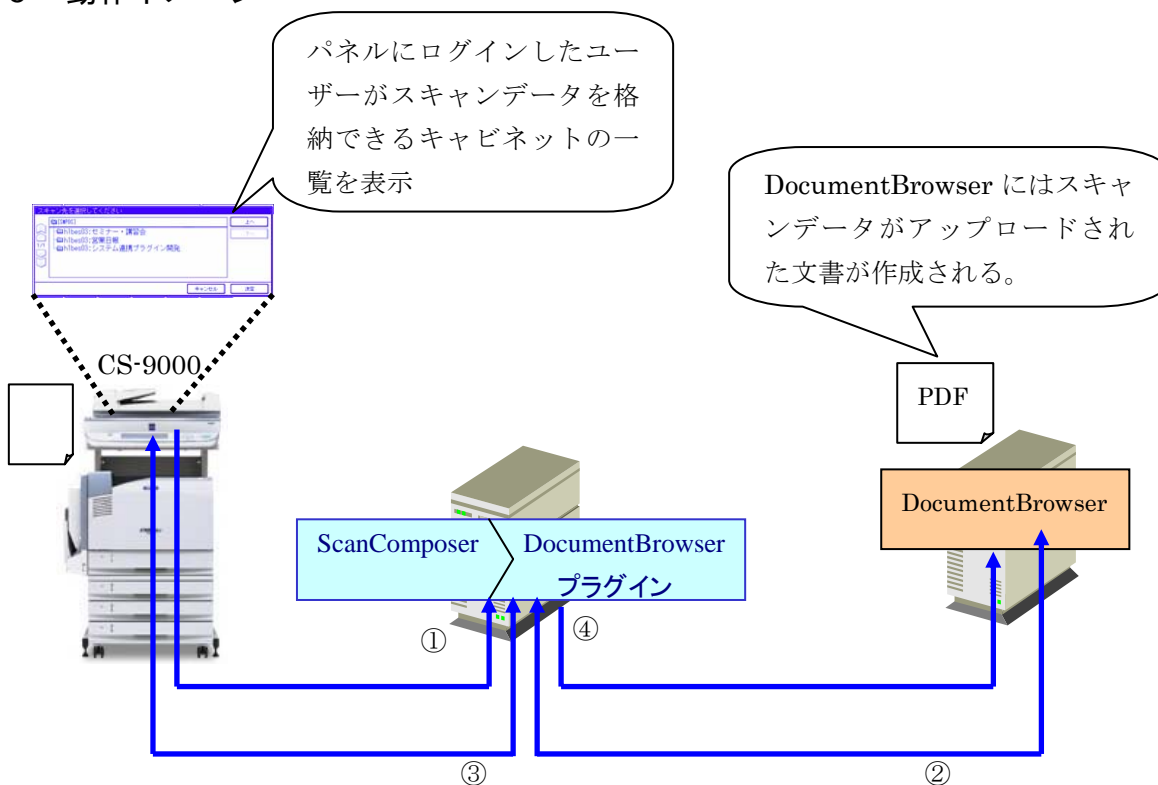
- CS-9000 メイン画面において、「スキャン」ボタンを選択
- CS-9000 パネルより「Document Browser」ボタンを選択
- CS-9000 から ID/パスワードを入力してログイン
- ログインしたユーザーの権限で、ファイルアップロード可能なキャビネット一覧が CS-9000 パネルに表示される
- CS-9000 パネルから保存先のキャビネットを選択
- CS-9000 メイン画面より属性情報を入力 (任意)
- スキャン実行
- 選択したキャビネットにスキャンファイルが登録される
- ユーザーにスキャン通知メールが送信される (ScanComposer のメール通知機能が設定済みの場合のみ)

4 システム構成図



1台の ScanComposer が連携可能な DocumentBrowser は 1 台のみとする。
ScanComposer へ接続する CS-9000 の数には制限はない。

5 動作イメージ

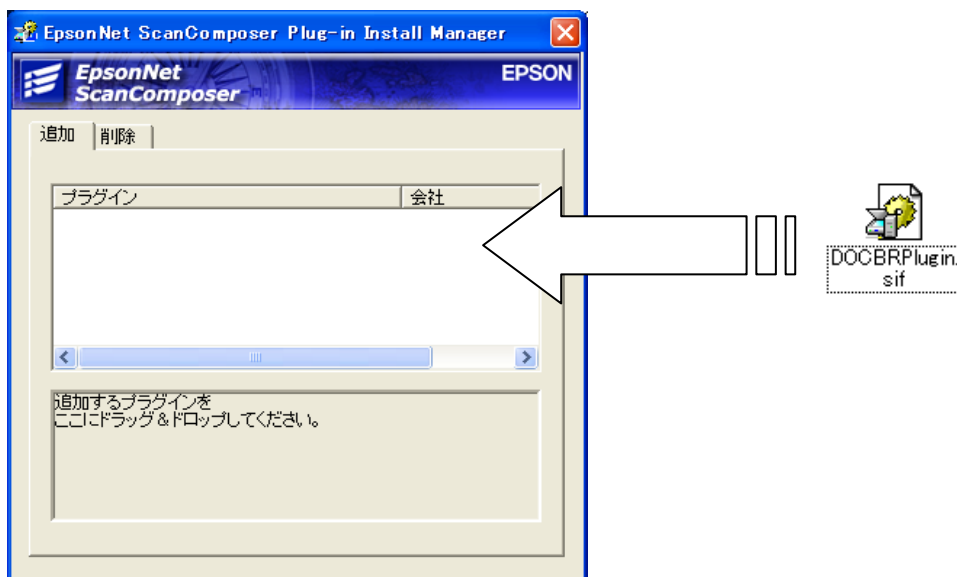


- ① パネルからログインする
- ② ユーザー情報を元にユーザーが保存できるキャビネットの取得
- ③ 取得したキャビネット一覧をパネルに表示し、ユーザーは保存先を選択する
ユーザーはパネルから属性情報を入力可能
- ④ ユーザーが選択したキャビネットにスキャンデータを保存する

6 機能仕様

6.1 プラグインの導入・削除

- ① ScanComposer がインストールされている PC のスタートメニューから「プラグインの追加と削除」ショートカットを選択し『Plug-in Install Manager』を起動する。
- ② Document Browser Ver2.00 の CD 内の『Plugin』フォルダに格納されている『DOCBRPlugin.sif』ファイルを、『Plug-in Install Manager』へドラッグ&ドロップする。



正常にインストールが終了すると、以下のようにプラグインが追加される。



- ③ プラグインの削除についても、『Plug-in Install Manager』の削除機能を用いて行う。

6.2 連携先 DocumentBrowser の登録

プラグインのインストールを行うと、ScanComposer 管理者画面の「プラグイン」タブ内に「DocumentBrowser プラグイン」の設定画面へのリンクが追加される。これは連携先の DocumentBrowser を設定するための画面である。

- ・ 連携先の DocumentBrowser は 1 個のみ登録することが可能である。
- ・ DocumentBrowser との通信接続には IP アドレスと仮想フォルダ名を利用する。
- ・ 【登録】 ボタン押下で設定した内容を保存し、同画面へ戻る。
- ・ 【戻る】 ボタン押下で ScanComposer 管理者画面へ戻る。

【ScanComposer 管理者画面】



【DocumentBrowser プラグイン設定画面】

DocumentBrowserプラグイン 設定

登録 戻る

DocumentBrowserの登録

ScanComposerと連携させるDocumentBrowserの情報を入力後、登録ボタンを押してください。
連携させない場合は、空白を入力してください。

IPアドレスまたはホスト名

仮想フォルダ名

登録 戻る

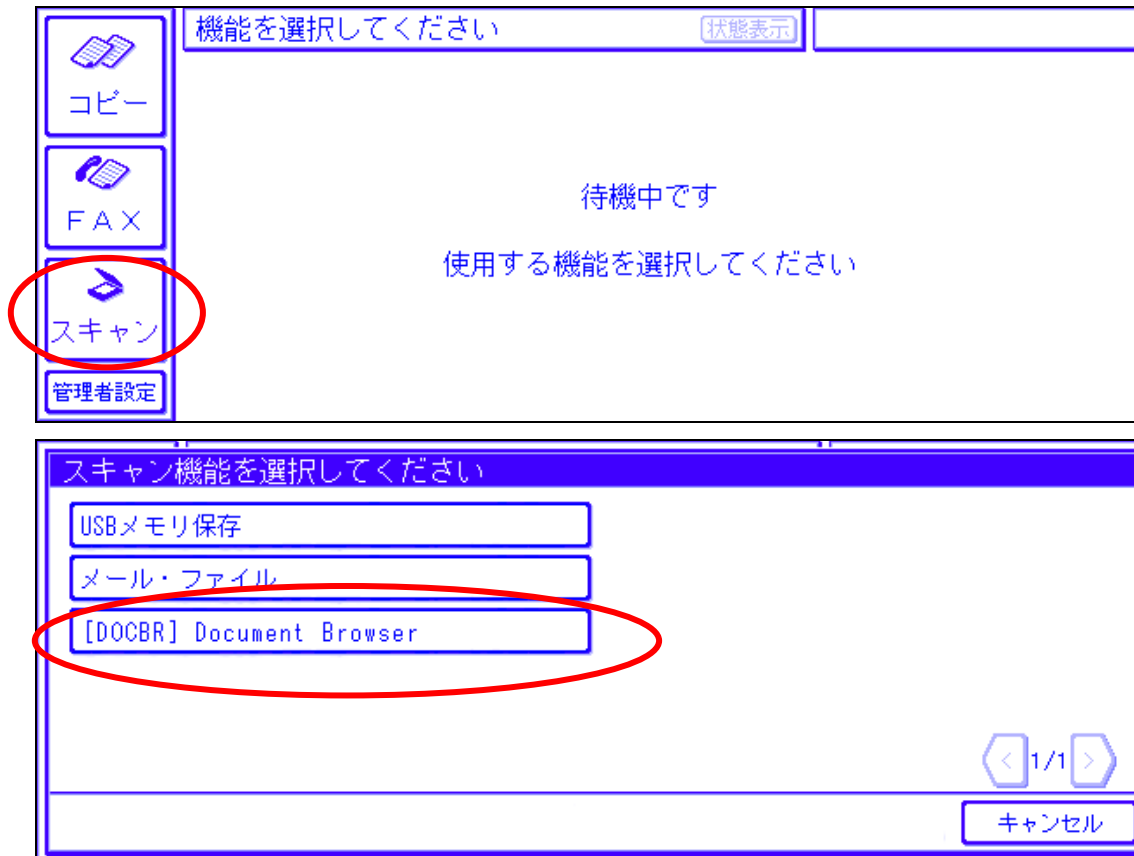
[このページのトップへ](#)

6.3 CS-9000 パネル画面

DocumentBrowser プラグインを導入した場合の、CS-9000 の画面を示す。

6.3.1 プラグイン選択

メイン画面で【スキャン】ボタンを選択する。



正常にプラグインをインストールし、連携先の DocumentBrowser の設定がされている場合は、標準の「USBメモリ保存」「メール・ファイル」のスキャン機能に加え、

[DOCBR] Document Browser

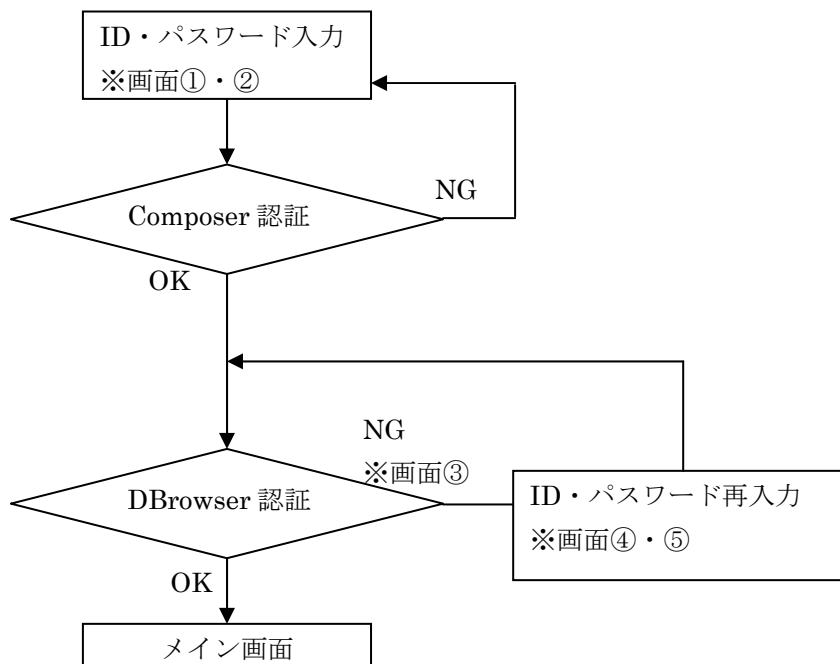
の選択肢が追加されているので選択する。

※ [DOCBR]はプラグインを一意に識別するための文字列である。他のプラグインで同じ文字列は使用されない。

6.3.2 ログイン

ID・パスワードを入力する。ここで入力する ID/パスワードは、ScanComposer のユーザー管理機能にて登録されているものである。

本来は DocumentBrowser に登録されているユーザーID・パスワードと、ScanComposer のユーザー管理に登録されているユーザーID・パスワードは一致している運用ではあるが、入力された ID・パスワードで DocumentBrowser 側の認証が不可だった場合は、パネルにて再度 DocumentBrowser ユーザーの ID・パスワードを再入力することが可能である。



①ID 入力画面



②パスワード入力画面



③認証エラー画面

「6.3.6 エラー処理」を参照

④ID 入力画面（連携先）

(1) 入力可能文字数:128byte

(2) 入力可能文字:半角英字 A-Z、a-z、半角数字 0-9、半角スペース、
半角記号 ^¥@[:;.,/!"#\$%&'()=|`{+*}<>?_

パネル入力可能な文字は上記の制限がある。

上記の文字以外が DocumentBrowser のユーザーID として使用されていた場合は、認証することができない。

⑤パスワード入力画面（連携先）

(1)入力可能文字数:128byte

(2)入力可能文字:半角英字 A-Z、a-z、半角数字 0-9、半角スペース、
半角記号 ^¥@[:;.,/!"#\$%&'()=|`{+*}<>?_

パネル入力可能な文字は上記の制限がある。

上記の文字以外が DocumentBrowser のパスワードとして使用されていた場合は、認証することができない。

6.3.3 キャビネット選択

ログインに成功すると、スキャン先のキャビネットの選択画面となる。

表示できるキャビネットの最大数は 50 キャビネットである（CS-9000 の制限）。

DocumentBrowser にファイルアップロード可能なキャビネットが 51 以上あった場合は、DocumentBrowser から取得したリストの先頭 50 キャビネットを表示する。

キャビネットの表示順は DocumentBrowser から取得したキャビネットリストの格納順に依存する。プラグイン側でキャビネットのソート処理は行わない。

表示できるキャビネットの名称は 39byte までである。40byte を超えていた場合でも 39byte までしか表示されない。



キャビネットを選択し、『決定』を選択すると、スキャン先としてキャビネットが選択される。



6.3.4 属性入力

キャビネット選択後、『属性情報 >>』ボタンを選択すると、属性入力画面が表示される。
設定できる属性は、「ラベル（文字列入力）」及び「新規/更新（選択肢）」の2つである。

属性項目	設定内容
ラベル	
新規/更新	新規

ラベル（文字列）

入力文字列は最大 39byte である。デフォルトでは何も文字列はセットされていない。

新規/更新（選択肢）

デフォルトで「新規」が選択状態である。

6.3.5 キャビネットへの登録

スキャンされたドキュメントは、以下の規則によりキャビネットへ登録される。

1. CS-9000で追加入力する属性値(以下マッチングキー)について、 マッチングキーに対応するパーツの種類は、「一行入力テキスト」、「複数行入力テキスト」、「数値」、「リスト選択」、「単一選択」である。
2. マッチングキーとの照合&データ入力を行うパーツは、キャビネットにあるマッチングキー対応パーツの中の一番上に配置されているパーツとする。これは自動選択であり、ユーザが指定できない。
3. キャビネットに登録されている文書の中に、マッチングキーと同じ値を持つ文書が複数存在した場合、より古い(先に登録された)文書が更新対象となる。
4. マッチングキーが入力されていない場合、常に新規登録とする。キャビネット内文書の中に、マッチングキー格納パーツの値が空欄の文書が存在しても、新規登録とする。
5. キャビネット内に複数のファイルアップロードパーツやフォトアップロードパーツが存在した場合、キャビネットにある一番上のパーツにファイルが登録される。
6. CS-9000の属性入力で、「新規」が選択されている場合、照合は行わず常に新規登録とする。

6.3.6 通知メールの送信

DocumentBrowser へスキャンデータ転送に成功した場合は、完了通知メールが送信され、メール中の URL へアクセスすることで Document Browser を利用してスキャンドキュメントを開くことができる。

ただし、完了通知メールは ScanComposer において、スキャンユーザーのメール設定が正しく設定されており、スキャンユーザーの基本情報のオプション設定[メールによるスキャン完了通知の設定]が[送る]になっている場合にのみ送信される。

件名 : [DOCBR Plugin] File Transfer Complete
File Transfer Complete
http://EPSONServer/dbrowser/doc/user/doc_view.aspx?DF_ID=1&DD_ID=9
test-yymmddhhmm-001. pdf
test-yymmddhhmm-002. pdf

Document Browser Plugin

6.3.7 エラー処理

処理の過程で何らかのエラーが発生した場合は、CS-9000 のパネルにエラーメッセージが表示される。

- サーバー情報未登録のエラー
管理者画面にてプラグインの設定が行われていない（IP アドレス空白状態）場合に表示されるエラー画面である。

DocumentBrowser サーバー情報取得エラー	
DocumentBrowser が見つかりません。	
システム管理者へお問い合わせください。	
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="再入力"/>

※メッセージ内容は、プラグインセットアップフォルダの「DOCBRPluginServerErrorMsg.xml」を編集することでカスタマイズ可能

- DocumentBrowser 認証時のエラー
ID 又はパスワードが異なっていた場合のエラー画面である。

Document Browser 認証エラー	
DocumentBrowser へのログイン認証でエラーが発生しました。	
DocumentBrowser の ID/パスワードを確認してください。	
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="再入力"/>

※メッセージ内容は、プラグインセットアップフォルダの「DOCBRPluginLoginErrorMsg.xml」を編集することでカスタマイズ可能

- 保存先キャビネット取得時のエラー
ログインには成功したが、ファイルアップロード可能なキャビネットが見つからなかった場合のエラー画面である。

DocumentBrowser キャビネット情報取得エラー	
ファイルアップロード可能なキャビネットが見つかりません。	
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="再入力"/>	

※メッセージ内容は、プラグインセットアップフォルダの
「DOCBRPluginCabinetErrorMsg.xml」を編集することでカスタマイズ可能

- その他のエラー
その他のプラグイン内部エラーの場合（ファイル IO エラーなどの致命エラー）

DocumentBrowser 連携エラー	
DocumentBrowser との連携中にエラーが発生しました。	
システム管理者へお問い合わせください。	
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="再入力"/>	

※メッセージ内容は、プラグインセットアップフォルダの
「DOCBRPluginErrorMsg.xml」を編集することでカスタマイズ可能

- スキャンエラー時の処理

スキャンデータ転送時のエラーについては、パネルへのエラーメッセージ表示は行わない (ScanComposer プラグインの仕様上の制限である)。

この場合、ユーザーはスキャン完了通知メールの内容により転送エラー発生を知ることができる。

ただし、完了通知メールは ScanComposer において、スキャンユーザーのメール設定が正しく設定されており、スキャンユーザーの基本情報のオプション設定[メールによるスキャン完了通知の設定]が[送る]になっている場合にのみ送信される。

件名 : [DOCBR Plugin] File Transfer Failed

File Transfer Failed

--

Document Browser Plugin

Offirio SynergyWare Document Browser Ver2.00
ScanComposer プラグインセットアップマニュアル

2007年10月 第1版

エプソン販売株式会社

本社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル 24階